

# 平成22年度 表彰・選考委員会検討結果

- 1 日時 平成22年3月22日 (月・振休) 18時～  
 2 場所 平井コミュニティ会館 2階和室1・2 司会進行、書記:小池(記録)  
 3 委員(敬称略)

表彰・選考委員		出席	欠席
蔵元富造 (会長)		●	
小松民夫 (副会長)		●	
最上正義 (理事長)		●	
橘高史郎 (副理事長)		●	
岩瀬昭夫 (副理事長)		●	
新井寿生 (副理事長)		●	
鈴木義之 (副理事長)			●
川本利一 (総務部長)		●	
佐藤 彰 (運営部長)			●
竹内伸夫 (育成部長)		●	
小池保志 (記録部長)		●	
重田幸久 (広報部長)			●
栖原 修 (会計部長)			●
二瓶康彦 (審判部長)		●	

表彰・選考委員		出席	欠席
若木勝平 (スーパードラゴンズ)			●
青木義尚 (BLフェニックス)		●	
小林洋一 (西子ペガサス)		●	
三沢正力 (山彦エンゼルス)		●	
小寺義元 (平井ビクトリーズ)		●	
森政美 (キングドラゴンズ)		●	
久保田洋一 (シルバージャガーズ)		●	
土浦広明 (リトルファイターズ)		●	

以上 合計22名  
 出席17名、欠席5名

## 4 議事確認・決定事項

- ① 新人賞について  
 表彰者が多すぎ、賞の意味が薄れているため下記のとおり来年に向けて検討する。  
 (1)4年の新人賞については5年でも貰う可能性があるため賞自体の必要性を検討する。  
 今年度はしおりに表彰項目があるため来年度に向け秋の選考委員会で検討する。  
 (2)新人賞の選考基準は理事長推薦で今までどおりとするが、リーグ戦の出場選手とし他大会結果は考慮しない。  
 他の大会で活躍した選手は特別賞で表彰する。
- ② 規定打席について 7試合×2.3=16.1打席 少数以下切り捨て **16打席とする**
- ③ 少人数チームの人数が集まらず試合が出来ない場合について  
 基本的に人数を増やす努力する事を前提としたうえで下記のとおりとする。  
 (1)最低9人の参加でゲームを実施可能とする。  
 (2)参加選手が9人未満の場合は再試合を行う。直近の再試合になるよう運営部は考慮する  
 (3)長期にわたるケガ人が発生した場合はリーグ戦自体の棄権を含め連盟に相談する。  
 (4)欠員が判明し人数が集まらず試合が出来ない場合は直ちに連盟に報告する。  
 (5)第一再試合が人数が集まらず試合が出来なくなった場合、第二試合の開始時間は集合時間を考慮して決定する。
- ④ リーグ戦旗挙げについて  
 (1)審判部が基本的に実施する。なお土曜日など審判員が不足する場合は理事以上は旗挙げに参加する。  
 (2)判定については参考資料を作成。理事会で本資料を配布予定。  
 小松川大会などで判定について練習の場を設ける。  
 (3)理事以上が旗挙げを行う場合は当番理事が当日判定員を決める。
- ⑤ ヒット、エラーの判定基準の一部明確化について  
 ヒット、エラー判定でもめる事例はある程度想定できるため以下のローカルルールを決める。  
 (1)ライトへの打球はセカンドのエラー判定以外、1塁がセーフになればすべてヒットとして記録する。その際のライト、ファーストがハンブル・エラーが絡んでも1塁まではエラーは記録しない。  
 (2)ホームランについてエラーが含まれるか判定し、エラーがなければホームランを記録する。

## 5 連絡事項

ナイトウォーク準備について  
 3月27日(土)午後6時 小松川小学校体育館に集合 各チーム2名 シート敷の手伝い  
 撤収については朝6時30分集合